

図書だより

第16号

2017. 9. 26
福島県立只見高等学校
図書部



読書の秋、本を開いてみませんか……。
新しい本、入っています。

読む。知る。楽しさが広がる。

(『Book TIMES』6月号)

■新しく入った本

『高校生と考える
人生のすてきな大問題』
桐光学園大学訪問授業 左右社
自分で考えることは自立への第一歩。人生のこ
とを考えるための教科書。

『キジムナーKids』
上原正三 現代書館
「ウルトラマン」脚本家の自伝的小説。
「沖縄の青い海そのもののような物語」「胸を
突かれた。多くの人に出会って欲しい一冊」と
書店員さんの熱いメッセージが…。

『撫物語』 西尾維新 講談社
ご存じ「物語」シリーズの一冊。かつて神様だった
少女・千石撫子。夢を追い、現実に追いつめられる彼
女は、式神童女・斧乃木余接の力を借りて、分身をつ
くることに成功する。しかし4人の「撫子」達は、ば
らばらに逃げ出してしまい……？

『財政から読み解く日本社会』
井手英策 岩波ジュニア新書
日本ではなぜ教育にお金がかかるのだろう、
なぜ働く人への社会保障は少ないのだろう、ど
うしてこんなに税金がいやなんだろう…。

『知ってはいけない』
矢部宏治 講談社現代新書
国民はもちろん首相さえもよくわかっていな
い「ウラの掟」が日本にはある。「ウラの掟」
の全体像を高校生にもわかるように短く簡単
にまとめてみた本。

『高校生のための憲法入門』
斎藤一久 三省堂
男女交際、少年事件、消費税、ヘイト・ス
ピーチ、ブラックバイト、いじめ…etc, etc
実例からわかる憲法のすべて!!

『君にさよならを言わない』 1・2
七月隆文 宝島社
君がいなくなるということは君を失うことだと
思った。6年前に死んだ初恋の幼なじみと再会
した明は……。せつなくて、温かい感動物語

『いまさら翼といわれても』
米澤穂信 角川書店
合唱祭の本番前、ソロパートを任されていた千
反田えるが行方不明になった。時間は進む、わか
っているはずなのに。奉太郎、える、里志、摩
耶花——〈古典部〉4人の過去と未来が明らか
になる、瑞々しくもビターな全6篇。

天高く大内宿の紫苑しおんかな
中緒和子



■小論文コーナー

小論文の書き方をはじめ、政治、経済、医療、教育、
環境など小論文を書くための材料がいっぱい。
ぜひ1・2年生のうちから活用して下さい。

■雑誌コーナー

『AERA』No.43
ポルト独占インタビュー
バックナンバーを希望者に差し上げます。